



日乗連ニュース ALPA Japan NEWS

www.alpajapan.org

Date 2012.11.26

No. 36 - 15

発行: 日本乗員組合連絡会議(ALPA Japan)
AGE 委員会

〒144-0043
東京都大田区羽田5-11-4
フェニックスビル
TEL.03-5705-2770
FAX.03-5705-3274
E-mail:office30@alpajapan.org

こんにちは、AGE委員会です。

1. AGE委員会って何をしているところ？

AGE (Aerodrome and Ground Environment : 飛行場環境) 委員会は、皆さんの日常運航に潜む不安全要素を払拭するため、飛行場環境に特化して活動を行っている委員会です。

たとえば、誘導路の名称やレイアウト、標識、灯火、マーキングなどに関してパイロットにとってどうあることが理想かという点で議論し、必要に応じて空港管理者の方々と意見交換の場を設ける等の活動を通して、パイロットの声を直接伝える活動を行っています。

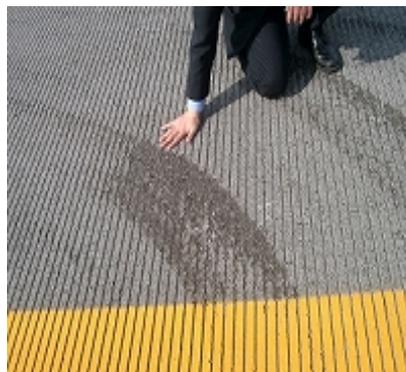
そういった活動を行ううえで、知識や技術の Up to date は必要不可欠です。そのため、欧米を中心に世界各地のパイロットが集まって議論を行う IFALPA AGE Committee へ AGE 委員会から毎回出席者を派遣しています。それ以外にも IFALPA が主催するセミナーへ ALPA Japan の AGE 委員が出席して知識を深める、といったことも行っています。

※ IFALPA : 世界 100 以上国超、十万人以上のパイロットが加盟している組織であり、日本では ALPA Japan (日乗連) がその構成団体です。つまりこのニュースを目にされているパイロットの皆さんも IFALPA のメンバーであり、ALPA Japan のメンバーです。

AGE 委員会の活動の様子



(空港施設の見学)



(空港の実地調査)

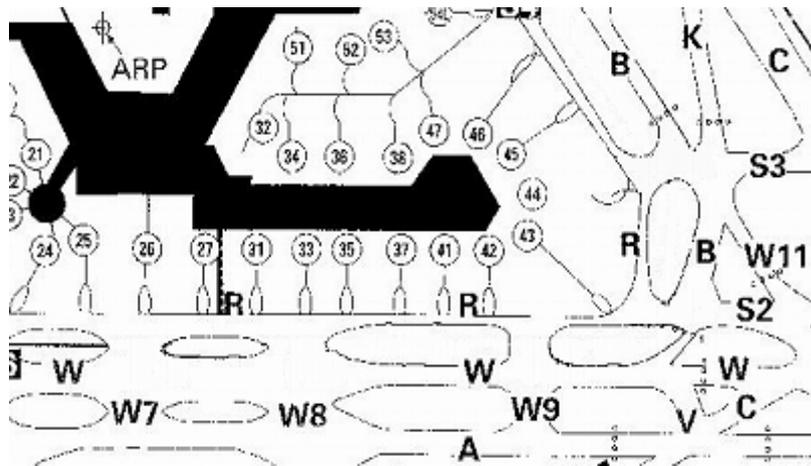


(空港管理者の方との意見交換)

2. 活動の一例をご紹介します

<成田国際空港における誘導路名称の変更>

2つのターミナルを囲む、いくつもの曲線を持つ誘導路が TWY B という1つの名称として設定されましたが、結果として地上走行中のパイロットにとって非常に分かりづらいものになってしまいました。そこで IFALPA AGE Committee が提唱している誘導路名称のあるべき姿 (IFALPA Policy) を伝え、パイロットにとって間違いを引き起こしにくい誘導路の名称を提案しました。その結果、一部が採用された形となり、ターミナルビル西側の TWY B が TWY W へと名称変更されました。



3. 皆さんの声をもっと集めるために

ALPA Japan (日乗連)と安全会議が合同で実施する年末アンケートでも、皆さんの声を集めるのに大きく役立っています。しかし年に1度のアンケートでは、半年以上前の内容などを書き記すことは至難の業です。そこで、AGE 委員会は皆さんの生の声をタイムリーに集めるため、24時間365日受け付けるメールアドレスを新設しました。

airport@alpajapan.org

内容は飛行場環境に関する事例であれば何でも結構ですので、日々の運航の中で気がついたことがありましたらお気軽に投稿下さい。なお、このアドレスに投稿された内容は AGE 委員会内で検討し、今後の空港管理者との意見交換の機会等で伝えていく予定です。

投稿いただく場合の書式は問いませんが、乗務機種については出来る限りご記入いただきますようご協力をお願い致します。これは操縦席の高さ、つまりパイロットの目線に起因する事案を解析するためです。そして皆様からいただいた声は、この ALPA Japan (日乗連) ニュースやホームページといったツールを通して ALPA Japan メンバーである皆様にフィードバックすることを考えています。

皆様からの投稿をお待ちしております！！